

森づくり 支援倶楽部

Member's Magazine vol.12 2011/09

花粉発生源対策事業報告

多摩産材の利用について

企業の森事業報告

花粉症について

事務局からお知らせ

10月23日(日)に
会員向けイベントを実施します！
「植樹体験と多摩川ハイキング」

秋はハイキングに絶好の季節です。
ご家族、お友達をお誘い合わせの上、
ぜひご参加下さい！

詳細は同封の案内をご覧ください。

東北地方太平洋沖地震に被災された方々に、心からお見舞い申し上げます。
皆様の安全と被災地域の一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

森づくり支援倶楽部ニュース

花粉発生源対策事業報告

東京都と（公財）東京都農林水産振興財団では、平成18年度から花粉症対策の一環として、都内のスギ林を伐採し、花粉の少ない品種のスギ等に植え替える「花粉の少ない森づくり」事業に取り組んでいます。

この事業は、多摩地域のスギやヒノキの人工林を、持続的に木材生産を行う“人にやさしい”資源循環型の森に変えていくことを目指しています。

では、具体的にどのような仕組みで行っているのか、また実際にどの位の森林が、花粉の少ない森に変わっているのかご報告いたします。

木材価格低迷などにより
主伐・更新できない
人工林



事業内容

- 30年以上のスギ等を、都民の募金や東京都が出資する基金により、買い取り伐採します。
- 伐採後に、花粉の少ない苗木等を植栽し、20～30年間の保育管理に必要な経費を負担します。土地所有者が植栽と保育ができない場合は、財団が代わって施業します。

花粉発生源対策事業「主伐事業」

森林の調査・
立木を評価して買い取り

伐採(主伐)・搬出

森林の保育・管理
・花粉の少ないスギ等の植栽
・下刈り(雑草の除去)
・間伐・枝打等

主伐事業専用の貯木場

木材の販売

市場へ流通

これまでの森林購入実績

18～20年度	計142ha
21年度	74ha
22年度	92ha
合計	308ha

都内のスギ林の約1.5%に相当

これまでの木材の販売実績

平成18～22年度の5年間で
約52,000m³を販売

この量を戸建ての住宅建築材に
換算すると約1,900戸に相当

30年後、花粉の少ないスギ等が生育



森林調査(毎木調査)



伐採



主伐事業専用の貯木場(青梅市)



原木市場



製材工場



木材

「あなたの山に眠っているスギを生かしませんか」

新たに作り直したい森がございましたら、本事業の活用をご検討下さい。

(公財)東京都農林水産振興財団 花粉対策室 電話0428-20-8134~6

多摩産材の利用について

多摩地域の森林の約6割が人工林です。これは、木材として利用するため人の手によって育てられた森林です。この多くが、戦後の木材需要が高まった時期に植えられたスギ林で、現在、樹齢30～50年がたち、木材に適した木に生長し、収穫期を迎えています。

森の木々を伐採することに抵抗を感じる方がいるかも知れません。しかし、適正な管理が行われている人工林では、伐採した後に苗木を植え、下草刈りや枝打ちなどの手入れを行っています。そして30、50年後の未来には、皆さんの子供や孫にとって有効な資源となるのです。また管理された木材を利用することで、違法伐採による木材の流通抑制にもなります。

多摩産材には、適正に管理された多摩地域の森林から生産された木材の産地を証明する「多摩産材認

証制度」があり、木材の安定供給と健全かつ持続的な森林の育成を図っています。

❖参考〔東京都の森林面積（島しょを除く）〕

国有林 1,183ha+民有林 51,801ha 合計 52,984ha
民有林の人工林 30,684ha（約60%）

平成22年版東京の森林・林業 東京都産業労働局 より

木は成長過程で二酸化炭素を多く吸収します。さらに木材になっても炭素は閉じ込められたままです。木造建築の家は、第二の森林とも言えるでしょう。

木材の多くが、建築材として活用されます。これから家の建設やリフォームをお考えの方は“東京の木”の利用を検討してみたいはいかがでしょうか。

しかしながら、多くの方は「もっと手軽に多摩産材利用に協力したい」と思っているのではないのでしょうか。多摩産材の商品が手に入るお店やHPをご案内します。

〔多摩産材の木工品が買えるお店〕

店舗：てづくり工房&cafe きりんかん

西多摩郡日の出町大久野 1157 ☎042-597-6256

手作りの木工品等の販売のほか、カフェが併設。
また木工室があり、自分で工作することもできます。

ネット：手作り工房ひのでしゃ（楽天市場）

<http://www.rakuten.co.jp/hinodesha/index.html>

木の温かみが伝わる手作りが揃ってます。子供向けのかわいいおもちゃ、表札のオーダーもできます。

〔東京の木でできた紙が買えるお店〕

店舗：4030 ペーパーサイト ショールーム&カフェ

中央区湊3-4-11 4030ビル1F ☎03-3553-7081

紙の卸業者が経営するお店。多様な紙やアーティストのペーパークラフトも展示販売しています。

◆その他、多摩産材のお店や森に関する情報は・・・

東京の森と木 <http://www.tamamori.jp/>

情報ポータルサイトです。東京の木や森林に関するお店やイベントなどの情報が満載です！

東京の森の木で家をつろう！

優遇融資制度「とうきょうの森のいえ」

東京の木・いえづくり協議会が民間金融機関や西多摩地域の自治体と連携し、多摩産材を住宅に活用した方の「住宅ローンの金利」の優遇制度を設けています。

詳しくは、「東京の木・いえづくり協議会」

http://www.toshiseibi.metro.tokyo.jp/juutaku_seisaku/131-0eakyo.htm

東京の木で造ったモデルハウス「環の家」

日の出町にある多摩産材を直に触れることの出来る木造二階建てのモデルハウスです。木を生かした匠の技が存分に体感できます。

詳しくは、「(協)東京の木で家を作る会」

<http://www.forest.gr.jp/home/welcome.html>

パンフレットを同封しています



環の家



環の家

企業の森事業報告

第16号企業の森締結「企業の森・社団法人 青梅法人会（長淵）」

花粉の少ない森づくり運動の一つに「企業の森」事業があります。運動に賛同した企業・団体が、森林整備費の出資や社員らによる森林ボランティア活動などを通じて森づくりを行っています。

7月6日に第16号となる「企業の森・社団法人 青梅法人会（長淵）」（ふれあいの森）の協定が締結されました。

社団法人青梅法人会は、西多摩に所在する経営者の集う団体です。地球環境の改善と緑豊かな社会育成に貢献することを目的に、企業の森に参画しました。10月18日には、現地での植樹会を予定しています。

また今秋開催の森づくり支援倶楽部のイベントにおいても、植樹場所の提供という形でご協力いただいております。



「企業の森・社団法人 青梅法人会（長淵）」
青梅市長淵 面積 1.61ha （撮影：6月）

企業の森活動報告

企業の森に参画している企業・団体による森林整備のボランティア活動を行っています。

5月から8月にかけて行われた活動を各団体別にご報告いたします。主に、春は植樹、夏は下刈りを行いました。

それぞれのフィールドで、社員や家族の方々が森づくりに協力しています。1回の活動に25～100名以上が参加されています。各企業・団体の方々の社会貢献に対する意識の高さが伺えます。

美しい多摩川フォーラムの森（青梅）

実施日：5月28日（土）9：30～12：30
参加人数50名 指導員：森づくりフォーラム
作業：植樹 作業面積：0.17ha

昨年九月に協定を締結し、今回が記念すべき第一回目の植樹会となりました。台風が近づく小雨交じりの中、参加者の熱い思いで決行されました。事務局となつている青梅信用金庫職員の皆さんを中心に「美しい多摩川フォーラム」の会員も参加し、クヌギ等の広葉樹、11種百七十本の植樹を行いました。



また下流域の大田区職員も参加され、多摩川流域全体で環境を守つていこうという思いが伝わってきました。植樹も一人一人として丁寧な作業されています。

企業の森・いなげや（青梅）

実施日：6月4日（土）10：00～13：00
参加人数118名 指導員：森づくりフォーラム
作業：下刈り 作業面積：0.74ha

二年目を迎えた「企業の森・いなげや（青梅）」で森林整備イベントが開催されました。作業前には、新入社員三名による開会宣言が行われ、森づくりへの思いを新たに活動を開始されました。昨年植樹をしたエリアでの下刈りのほか、林地残材を活用するため、薪割りも合わせて行いました。

ほとんどの方が初体験という薪割りでしたが、楽しく参加されました。女性社員の気合いの入った一振りに、負けずと男性社員も腕まくりしていました。



企業の森・東栄住宅(あきる野)

実施日：5月21日(土) 10:30～12:30
参加人数：124名 作業面積：0.27ha

実施日：5月25日(水) 10:30～12:30
参加人数：114名 作業面積：0.25ha

(2日間共通)

作業：植樹 指導員：森づくりフォーラム
樹種・本数：花粉の少ないスギ、広葉樹 計1,610本

昨年(2009年)に続き二度目の植樹イベントを実施しました。イベントは二日に分けて開催され、計二百三十八名の社員が参加しました。指導員による丁寧な植樹指導を受けた後、植樹を開始。気温が高く日差しが強い中での作業となりましたが参加者の皆さんは暑さにめげず、一本一本丁寧に

昨年に続き二度目の植樹イベントを実施しました。日頃、家作りの現場で活躍されている技術系社員の方々も大勢参加され、着慣れた作業着姿で手際良く植樹されていました。イベント終了後にはバーベキュー場での親睦会もあり、冷たい飲み物が美味しかったのではないのでしょうか。



企業の森・NTTコムウェア(青梅)

実施日：5月21日(土) 9:00～12:30
参加人数25名 作業：植樹 作業面積：0.26ha

平成21年の協定締結以来、独自に環境サポーターズを結成し研修に参加するなど、積極的に森づくりを行っています。今年二月、新たに協定を結びフィールドを拡大。この日の植樹会となりました。当日は地元の方々も参加し、コナラ等21本の広葉樹七百二十本の植樹を行いました。



実施日：6月25日(土) 9:30～12:30
参加人数42名 作業：下刈り 作業面積：0.5ha

時折涼しい風がそよぐ曇天となり、作業するには絶好の天候の中実施されました。勾配の厳しいエリアがあつたり、背丈ほど伸びた下草が繁茂する中での作業でしたが、参加者全員が一丸となつて取り組み、目標としていた対象エリアでの作業を予定していた時間内に終えることができました。

企業の森・カナデン(青梅)

実施日：7月30日(土) 10:10～12:30
参加人数45名 指導員：森づくりフォーラム
作業：下刈り 作業面積：0.46ha

昨年、この春と二度の植樹を行い、今回が初めての下刈り作業となりました。当日は雨が心配されましたが降り出すこともなく、過ごしやすいうちで作業できました。はじめは、緊張した面持ちの方もいましたが、慣れるにつれ、作業に集中されているようでした。作業は順調に進み、

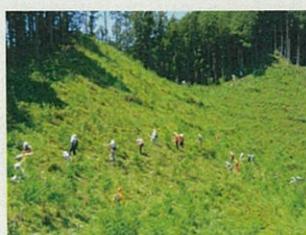


昨年、この春と二度植えた木々の育っている姿が次々と現れました。今回の作業により、木々に陽が当たり、すくすくと育っていくことでしょう。

企業の森・東芝府中(青梅)

実施日：8月8日(月) 10:00～13:30
参加人数44名 指導員：森づくりフォーラム
作業：下刈り 作業面積：0.4ha

初めての下刈りイベントとなった今回、東芝府中事業所の社員が参加しました。若い男性社員が中心に参加され、体力には自信のある方が多いようでした。暑い日差しの中、慣れない山の斜面での作業となりましたが、適宜水分補給しながら熱心に取り組んでいました。下刈り後は見晴らしの良い頂上付近で記念撮り。影と昼食を済ませた後、鎌を砥ぎました。全行程を無事終了し、一同爽快な気分企業森フィールドを後にしました。



花粉症について ～ 花粉症を起こす植物 ～

花粉症と言えば、スギが原因と思われている方もいらっしゃるかも知れませんが、花粉症の原因となる花粉はおよそ60種類報告されています。

スギ花粉症とヒノキ花粉症はそれぞれ原因となる花粉が異なりますが、これらは近縁であるため花粉に含まれる成分が似ており、両方に症状が出ることがあります。それによって2月頃から5月頃まで症状が続く方がいます。

その頃を過ぎても花粉症のような症状が出る場合には、他の植物が原因の場合もあります。改めて、医療機関を受診してみたいかがでしょうか。



出典：東京都福祉保健局健康安全部環境保健課「平成23年版 花粉症一口メモ」

花粉カレンダー（東京都近辺）

	スギ	ヒノキ	イネ科	ブタクサ	ヨモギ	カナムグラ
1月						
2月						
3月	●					
4月	●	●				
5月			●			
6月						
7月						
8月						
9月			●	●	●	●
10月				●	●	●
11月						
12月						

花粉症の原因となる主要な植物についてまとめました。

上記の時期には花粉に御注意ください。

森づくり支援倶楽部会報誌に掲載する写真、メッセージを随時募集中！

投稿のあった中から、表紙への掲載を予定しています！採用条件は、東京の自然を写した風景写真です。

また花粉症、東京の森林、森づくりに関すること、協賛施設を利用した時の感想などのメッセージも募集しています。

【投稿方法】 お名前(匿名希望でも受け付けます)・会員番号・ご連絡先をご記入下さい。

写真：データ画像(jpg, gifなど)をメールにてお送り下さい。

メッセージ：形式は自由です。メール・FAXにてお送り下さい。

親族に多数の花粉症の者がいて、毎年つらい姿を見ているので、少しでも花粉が減ったらと思いました。

家族、友人等々が5月頃まで花粉症に苦しんでおります。

生まれる子供が同じ苦しみを味わわないようにと、この活動に賛同します。

30年後の森のために支援したい・・・

今までいただいたご意見やアンケートの中から一部抜粋させていただきました

【投稿・お問い合わせ先】

森づくり支援倶楽部事務局 メール moriclub@tdfaff.com FAX 0428-22-1489 電話 0428-20-8153

法人会員のご紹介 ～私たちは、「花粉の少ない森づくり運動」に賛同しています～

会員を随時募集しています！ 会費：法人50,000円・個人3,000円
会費は、「花粉の少ない森づくり」に役立てられます！

立山産業株式会社

〈本社〉
〒197-0011 東京都福生市福生 973
TEL: 042-553-9111 FAX: 042-553-9152
URL: <http://www.tateyama-net.co.jp>
E-mail: eco@tateyama-net.co.jp

“考えます木材流通を前向きに” 東京材木商協同組合

〒111-0052 東京都台東区柳橋2丁目19番8号
URL <http://www33.con.ne.jp/zaisho/>
TEL (03) 3862-7081
FAX (03) 3864-9123

東京木材問屋協同組合

理事長 吉条 良明
〒136-0082 東京都江東区新木場1-18-8 木材会館
URL <http://www.mokuzai-tonya.jp/>
TEL: (03) 5534-3111 FAX: (03) 5534-7711

新東京木材商業協同組合

理事長 長浦 慎一
〒171-0044 東京都豊島区千早 1-20-13
URL: <http://www.zaimokuya.or.jp/>
TEL: 03-3959-7811
FAX: 03-3958-3592

～木を育てたい。だから木を使おう。～ 社団法人東京都木材団体連合会

会長 吉条 良明
〒136-0082 東京都江東区新木場1-18-8
URL: <http://homepage3.nifty.com/tomokuren/>
TEL: (03) 5569-2211 FAX: (03) 5569-2233

「東京の木の紙」のお問い合わせは

4030 株式会社 シオザワ

〒135-0004 東京都江東区森下 1-3-12 (第二営業部)
TEL: 03-3634-4871 FAX: 03-3634-4872
URL <http://www.shiozawa.co.jp>

多摩産材と暮らそう！ パネ協 日本住宅パネル工業協同組合

Japan Housing & Components Manufacturers Co-Operative
東日本支所
〒113-0021 東京都文京区本駒込 6-15-7
Tel: 03-3947-7611 Fax: 03-3947-7627
URL: <http://www.panekyo.or.jp>

公益財団法人東京都農林水産振興財団

森づくり支援倶楽部事務局 担当：松川・川俣・小林・宮本
〒190-0036 東京都青梅市河辺町6-4-1 青梅合同庁舎3階
TEL: 0428-20-8153 <http://www.tokyo-aff.or.jp/club/index.html>
E-mail: moriclub@tdfaff.com